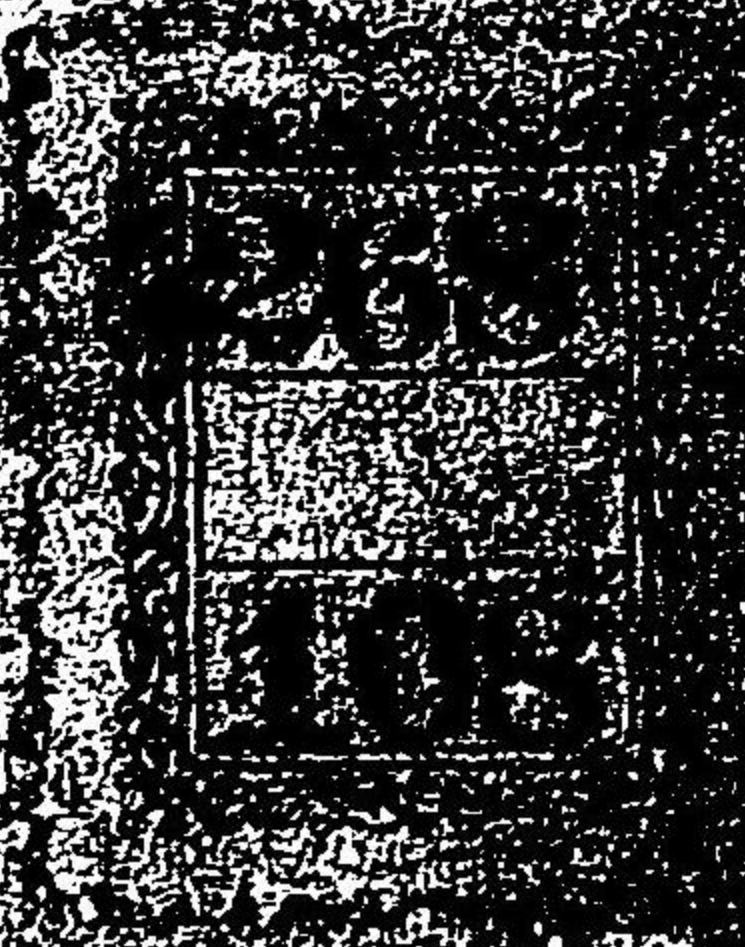


明治四十四年
年度施行

熊本縣中學校
算術教科書
第一冊



特
3

明治四十四年度施行 熊本縣中等諸學校入學試驗問題集目次

師範學校(本科)〔豫備試驗(男女共)〕……………	二五	私立熊本獸醫學校……………	六一
女子師範學校……………	九	私立東亞鐵道學校……………	六一
縣立中學濟々巽……………	一〇	私立熊本工學校……………	六一
縣立熊本中學校……………	一四	私立熊本簿記學校……………	六一
縣立八代中學校……………	一七	私立鎮西高等簿記學校……………	六二
縣立天草中學校……………	二一	私立猶興館……………	六二
縣立鹿本中學校……………	二四	私立熊本數學院……………	六三
縣立玉名中學校……………	二七	私立錦城學館……………	六三
私立鎮西中學校……………	三〇	熊本市立實科高等女學校……………	六三
私立九州學院……………	三三	私立淑德實科女學校……………	六四
縣立熊本農業學校……………	三五	私立熊本玫瑰女學校……………	六四
縣立阿蘇農業學校……………	三九	私立坪井女子工藝學校……………	六四
縣立球磨農業學校……………	四一	私立壺東女學校……………	六五
縣立工業學校……………	四三	私立有働裁縫女學校……………	六五
縣立商業學校……………	五〇	私立新町女子技藝學校……………	六五
縣立高等女學校……………	五三	菊池實科高等女學校……………	六六
私立尚綱高等女學校……………	五六		
八代郡立高等女學校……………	五八	陸軍中央幼年學校豫科……………	六六
		陸軍地方幼年學校……………	六六

豫修準備の急



中等學校入學志望者は年々歳々増加の一方にして、本年も昨年度に比し、男子三千九百七十三人、女子九百六十六人、昨年度に比し、男子は四百九十三人、女子に於て尙九十五人。幼年學校は志望者七百五十六人、昨年度より百六十八人の多きを免る。然るに、收容人員は僅かに其中三分の一に過ぎず。入學の困難なる今更云ふを要せざるべし。然れども入學の出来る否とは又一時の運命を成すに依りて決し、爲に一家の盛衰にも大關係を及ぼすに至るべければ、入學のこと決して安閑として輕視すべからざるなり。

明治四十四年度
7.44
内交

特26
345

幸不幸の分かれば目となり、一代の運命を成すに依りて決し、爲に一家の盛衰にも大關係を及ぼすに至るべければ、入學のこと決して安閑として輕視すべからざるなり。

授業に教育上影響あるべしと雖、中等學校入學が本人の將來に大關係あり。延ひては又其地方にも影響すべきもの少からざれば、小學校に於ては宜しく此邊の事情を洞察し、志願者の成る行に放任せず、大に力を添へ、豫修準備の方法を全ふし以て彼等の前途を幸福ならしむるに努力すべし。

明治四十四年六月

山下岩之助

明治四十四年度 熊本縣中等諸學校入學試驗問題集

山下岩之助編纂

●熊本縣師範學校

(熊本市京町)

規程 本校ハ一部、二部ノ兩種ニシテ修業年限ハ一部四年。二部一年トス。入學資格及程度。一部ニ入學スルコトヲ得ベキ者ハ十五年以上二十歳未満ニシテ學力ハ豫備科修了若クハ修業三ケ年ノ高等小學卒業シタルモノ若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノトス。入學志願者ノ學力檢定ハ豫備試驗及本校試驗トシ。豫備試驗ハ本校及郡市役所ニ於テ施行シ。本校試驗ハ本校ニ於テ行フ。其科目ハ豫備試驗ハ國語、算術。本試驗ハ國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖畫、唱歌トス。第二部ニ入學スルコトヲ得ベキモノハ中學校ヲ卒業シタルモノ若クハ十七年以上ニシテ之レト同等以上ノ學力アルモノトス、而シテ入學試驗ノ科目ハ學校長之ヲ定ム。

明治四十四年二月施行

本科一部入學試驗問題

(備考 本年迄ハ女子師範モ男子ト同一ニ施行セリ)

3. 鉛筆若干本ヲ一本ニシキ15厘ニテ仕入シテラ一本ニシキ18厘ニ賣リシニ總仕入高ト18錢ヲ得タル上尙モ30本ノ實殘リテラ仕入タルハ幾本ナリシカ。
4. 甲乙兩地間ヲ往復スルニ往キハ毎時2里ヅツ返リハ毎時5里ヅツ進ミテ往復ニ合計七時間ヲ要シタルト云フ兩地間ノ距離何程ナルカ。

●國語科 (講讀) (男女共)

- 一、左ノ文ヲ解釋セヨ。
- イ、入れ物も何も鄙びてあやしけれど、かゝるをこそは此の朝夕の襟よと思し汲ませ給へ。
- ロ、はでなる娛樂こそ田舎住居に乏しけれ、衛生上其の他の危険なきは、其の失を償うて餘りあるべし。
- ハ、忠臣と孝子とは昭々の爲に節を信はず、冥々の爲に行を情らず。
- 二、左ノ語何ノ讀方意義ヲ記セ。
- 素人。淳朴。雛形。了簡。輔弼。
- 三、左ノ文字ヲ含メル熟語(但シ固有名詞ヲ除ク)ヲ記セ。
- 續。經。擲。仰。錦。

四、左ノ假名文ヲ漢字交リ文ニ改メヨ。

タガヒニゼンヲススメ、アヤマチヲダダシテ、トクニ、ス、マンコトヲツトメ、アルヒハアヒクワイシテウタヲヨミ、シヲフシテタノシミタリ。

●文法

- 一、次ノ口語ヲ文語ニ改メヨ。
- イ、こんな話を誰に聞いたか。
- ロ、猿も木から落ちる事がある。
- 二、次ノ文ニ誤アラバ正セ。
- イ、それは右え行つて左え曲つた所でしよう。
- ロ、はたくしはきつと師の恩に報ひます。
- ハ、からふじて命を全ふす。
- (注意) 講讀ト文法トハ答案ヲ別紙ニ認メヨ。

●作文科 (男女共)

豫備試験に合格せしを友人に知らせる文

●本試験問題

算術科

算術十冊三十分
算術十二冊二十分

(男女共)

1. 基石若干箇アリ之ヲ縦横ガ同數トナル様ニ眞四角ニ並べタルニ七ツ餘リタリ更ニ縦横共ニ一列ツツ増シテ眞四角トナサントセシニ四ツ不足セリト云フ基石ノ總數何程カ。

2. 二分ノ一ノ地圖ニ於テ2.5方里ハ幾平方寸ナルカ。

3. 五錢ニ三ツノ柿若干箇ト八錢ニ七ツノ柿ヲ其ニ倍ダケトラ平均一箇一錢ツツニ賣リテ貳拾錢ノ損ヲナセリト云フ柿ノ總數幾何。

4. 元金五百圓ヲ三ヶ年半預金スルニ日歩貳錢八厘ノ利息トスルト年利息割トスルト利息ニ於テ何程ノ差アリカ。

5. 鷄卵ノ價大六箇ハ中七箇ト等シク中九箇ハ小十箇ト等シク今大中小各五十箇ヲ買ヒ代金四圓六拾錢ヲ拂ヘリトスルバ一箇ノ價各幾何。

地理科

(男女共)

一、十州島ノ位置ヲ示シテ記セ。

二、我國の水産業に付テ記セ。

三、左ノ科ヲ知レ。ト云フヲ記セ。

(一)我國の重要金山

(朝鮮)

(口豊康)

(八龍山)

(二)シマツ島

(ホシヤトル)

歴史科

(男女共)

一、我國の早き時代に於ける支那との交通の有様。

二、平安時代に武士の興起せし事情。

三、左に就テ記セ。

(甲)和寇

(乙)薬薬第

(丙)江戸幕府の三奉行

(丁)竹田式部

理化科

(男女共)

一、風船の空氣中に浮ぶ上ガ原理を記セ。

二、ナトリウムを水に投ずれば如何なる變化起るか又此變化によりて生ずる物質の名

を記せ。

三、銅及亞鉛の性質並に用途を記せ。

(注意) 理化は答案を別紙に認むべし。

●理科ノ内博物 (男女共)

一、タンポポの花の構造を圖解せよ。

二、肺臓の生理的作用を述べよ。

三、草食動物と肉食動物との異なる點を挙げよ。

●圖畫科 (男女共)

一、角形植木鉢を畫け。

(但し植木を畫くを要せず)

●裁縫科 (女)

一、木綿縞一丈三尺五寸幅五寸を以て三ツ身單衣を裁たんとせば如何なる裁方をなすべきか圖解して各部の寸法を記入せよ。但袖丈一尺三寸五分

二、二丈九尺七寸の用布にて本裁女羽織を裁つに裁切袖丈一尺六寸袖丈六尺一寸前後

の要領を述べるときは裁切前後の身丈幾尺なるか、裁方の圖解及積方を記せ。

一、晒木綿一尺五寸を以て本裁男羽織の前縫をなすべし。

二、但任立上身丈一尺三寸前巾袴巾幅前下の寸法は實物の二分の一とす。

●熊本縣女子師範學校

(熊本市内坪井町)

本校ハ一部、二部ノ兩種ニテ修業年限ハ一部四年、二部二年トス。入學資格及程度 一部ニ入學スルコトヲ得ルモノハ十五年以上二十年未満ノモノニシテ學力ハ修業年限ニケ年ノ高等小學卒業シタルモノ若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノトス。入學志願者ノ學力檢定ハ豫備試驗及本試験トシ豫備試験ハ本校及郡市役所ニ於テ施行シ、本試験ハ本校ニ於テノミ之ヲ行フ。其科目ハ豫備試験ハ國語、算術、本試験ハ國語、算術、日本歴史、地理、理科、圖畫、唱歌、裁縫トス。二部ニ入學スルコトヲ得ヘキモノハ高等女學校ヲ卒業シタルモノ若クハ十六年以上ニシテ之ト同等以上ノ學力アルモノトス。而シテ入學試験ノ科目ハ學校長之ヲ定ム。

備考 入學試験問題ハ前記熊本縣師範學校ノ部ニ在リ。

●熊本縣立中學濟々覺

(飽託郡黒髮村)

中學校ハ總テ同様ニシテ、修業年限ハ五ケ年。
入學期ハ四月。
規程 入學資格及程度 第一學年入學ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業シタルモノトス。若シ同課程ヲ修了セザルモノニハ國語、算術、日本歴史地理ノ試験ヲ行フ。但入學志願者募集人員ニ超過シタルトキハ總テ選抜試験ノ上入學ヲ許ス。其ノ試験科目ハ國語、算術ニシテ尋常小學卒業ノ程度トス。
摘要 第二學年以上ノ入學ハ相當年齢ニ達シ前各學年ノ課程ヲ卒リタルモノト同等ノ學カアルモノ。
入學受験料金貳圓。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語

(四月四日)

- (一) 左ノ文中片假名ニテ書ケルトコロヲ漢字ニ直キ。
 - イ、田畑をカウサクして一家の生計を弁チテ。
 - ロ、水雷艇はテキカンを撃沈するをニンムトス。
 - ハ、近時マクワン大にハツテンセリ。

ニ、蜜蜂の巢はコウザウ極めてコウノウナリ。

ホ、御イライの趣シヨウチ仕リ候。

- (二) 左ノ文中ノ誤レル文字ヲ其ノ右側ニ正セ。

イ、阿蘇山の舊漬火口の長経は六里にわたる。

ロ、測候所にては氣像の観測をなす。

ハ、場内の陳烈品に手を獨るへからず。

ニ、答案は精蜜に注意して書くべし。

ホ、人は各敵當なる職業を選ぶべし。

- (三) 左ノ文ノ上又ハ下ニ字ヲ加ヘテ熟字ニツヅ、ラツクレン(例へバ山ノ字ナラバ高山、山脈ナドトスルガ如シ)。

廢。談。和。質。除。

●綴方

四月四日

- 一、卒業式の有様を報する文 (書翰文)

(注意) 式場ノ有様、祝詞答詞ヲヨミシ人、褒狀ヲ貰ヒシ人ナドヲ記シ式ニテアリシコトヲ書イテ友人又ハ親戚ノ人等ニ通知スル手紙ナリ。

- 二、我が家の近傍 (記事文)

注意我カ家ノ位置。近所ニアル山、川、神社、城跡、學校、公園等遊ヒニユ
クトヨロ、市街、道路等ニツトテ書ケ。其ノ...

●讀ミ方及解釋

四月四日

(一) 左ノ文字ノ右側ニ其讀ミ方ヲ假名ニテ書ケ。

組織。 御後威。 豫報。 覺悟。 破壊。
影色。 現象。 修繕。 遺言。 巡覽。

(二) 左ノ文句ノ左ニ其讀ミ方ヲ書ケ。

一、海軍は國家を防衛し商業を保護す。
二、農業も學理を應用せば收穫増加すべし。

三、人より訪問を受くる時は直に出でて應接すべし。

四、勤儉を治む。

(三) 左ノ文ノ左ニ其讀ミ方ヲ書ケ。

一、我カ國に勝つに忠實なりしかば信長ノ信用をえてしだいに重く用ひらるゝに至
れり。

二、人々共々自治制度の本旨を讀み共同一致して團體の幸福を増進せんことを心掛
けよ。

●算術問題 (一)

(四式四問)

(答案ハ用紙半枚ニ一問題ツ、丁寧ニ書クベシ)

1. 1644731ヲ534ニテ割リタル商ト残リトヲ求ム。

2. $(72.45 - 0.63 + 1.305) \times 0.008 + 45$ ヲ計算セヨ。

3. $(\frac{4}{7} \times \frac{5}{11} - \frac{1}{14}) + 3\frac{2}{21}$ ヲ計算セヨ。

4. 五拾銀貨一個ヲ以テ參錢切手五枚ト貳錢切手七枚及ビ葉書十一枚ヲ買フトキ釣
錢何程ナルカ。

5. 金120圓ヲ甲乙丙三人ニテ分ツニ甲ノ取前ハ金額ノ八分ノ三ニシテ丙ノ取前ハ乙
ノ取前ノ二分ノ一ナリト云フ此三人ノ取前各如何。 (以上一時間半)

●算術問題 (二)

(四式四問)

(答案ハ用紙半枚ニ一問題ツ、丁寧ニ書クベシ)

1. $28.9 - \{(5.42 - 1.36) + (0.53 - 0.17)\}$ ヲ計算セヨ。

2. 0.125 及ビ 0.08 ヲ分數ニ直セ。

3. $(\frac{2}{8} + \frac{1}{4} - \frac{1}{12}) + (17\frac{1}{12} - 16\frac{7}{18})$ ヲ計算セヨ。

- 4. 成人毎時間一里十二町五十三間ノ速サニテ甲乙兩地間ヲ往復セシニ8時間ヲ費シタリ此ノ兩地間ノ距離何程ナルカ。
- 5. 武學校ノ入學試験ニ於テ志願者總數500人ノ中160人ダケ入學許可セラレ、トセバ許可セラレザルモノ、數ハ志願者總數ノ幾割幾分ニ當ルカ。(以上一時間半)

●熊本縣立熊本中學校

(館託郡大江村)

規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十四 第一學年入學試驗問題

●國語

- (一) 左ノ語ヲウツシトリテよみがなヲツケヨ。
 默立。未練。瀑布。御稜威。股肱。井然。間違。機を織る。
- (二) 左ノ文ノわけヲカケ。
 一、樺太島の開拓は我々國民の最力を用ふべき所に候住めば都とやら此の極北の寒地も今ははや生れ故郷の如き心持に相成候

口、佐久間大尉が其の乗れる潜水艇の沈没に際し刻々にせまり来る死の前に自若として遺書を認めたるは日本男兒の好模範なり。

- (三) 口語ヲ文語ニ改メヨ。
 紡績工場にはいつて見なさい、其のしごとがはやくて、さちんとして居るには、たれでも驚くであらう。

- (四) 左ノ漢字ヲ用ヒテソレゾレ三ツ以上ノ熟語ヲ作レ。
 (注意)行トイフ字ニヨリテ例ヲ示セバ「步行、行動」等ノ如ク他ノ字ト結ビツケテ熟語ヲ作ルナリ。但シ地名、人名、物名等ハ書カヌヤザニスベシ
 誓。適。學。傳。保。信。銳。
 (注意)答案ハ一問題ゴトニ別々ノ紙ニカクベシ。自分ノ番號ヲ記入スルコトヲ忘ルナ。

(五) 書取

- 一、商人ハ軍人ノ戰場ニ立ツト同ジク。常ニ忠君愛國ノ精神ヲ以テ。平和ノ戦争ニ従事スベシ。
- 二、臺灣寫真帖一部。郵便ニテ差出候間。御覽下サレタク候。

●作文

朝起キ (四日)
宮崎縣長シハシテ (五日)

●算術 (1) (四日四日)

- (1). (2). (3). ハ運算ト答。(4). (5). ハ式ト答トラ記シ答ハ必ズ日本數字ニラ書ケ。
- (1) $27.5 \times 3.9 + 3.75$ ヲ計算セヨ。
- (2) 4. 二里ノ $\frac{5}{12}$ ハ何町ナルカ。

ロ. 參拾七錢五厘ヲ圓ノ分數ニラアラハセ。

- (3) (4里8町45間十7里16町25間=6里35町8間) $\times 13$ ヲ計算セヨ。
- (4) 一農夫一俵ノ價六圓拾五錢ニラ米三俵ヲ賣リ其ノ代金ニラ次ノ買物ヲナセリト云
ヲ殘金何程ナルカ。
一尺ノ價壹圓八拾五錢ノ反物三反。
一斤ノ價拾五錢ノ砂糖五斤。
價參拾八錢五厘ノ鹽節一本。
價貳圓拾五錢ノ石油一罐。
- (5) 或人若干圓ノ資本ニラ商業ヲ營ニタルニ初年ニハ資本ノ三分ノ一ヲ益シ次年ニハ

資金本ノ五分ノ一ヲ損シタリシガ差引キ四拾貳圓ノ利益アリシト云フ資金本何程ナルカ。以上(時間一時三十分)

●算術 (11) (四日四日)

- (1). (2). ハ運算ト答(3). (4). (5). ハ式ト答トラ記シ答ハ必ズ日本數字ニラ書ケ。
- (1) $9087 \times 643 + 538$ ノ商及ビ餘數ヲ求ム。
- (2) $(2\frac{3}{8} + 6\frac{1}{6} - 5\frac{11}{12}) + 1\frac{1}{6}$ ヲ計算セヨ。
- (3) 二十一里ヲ離レタル東西兩地ヨリ同時ニ相向ラ出發スルモノアリ東ノ者ハ毎時一里半西ノ者ハ毎時二里ヲ進ムトキハ其出會フ處ハ兩地ノ中央ヲナルコト幾里ナルカ。
- (4) 距離 $40\frac{4}{5}$ 哩アル地ヘ汽車ニラ行カントス汽車買ラ一哩ニツキ $1\frac{13}{20}$ トスルハ乘錢車買何程ナルカ。
- (5) 定價ノ一割引ガ四圓五拾錢ナル品物ノ定價ハ何程ナルカ。(以上時間一時三十分)

●熊本縣立八代中學校 (八代郡八代町)

規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科

一、左ノ文ヲ解釋セヨ。

1、世を憤り人をねたみ身をはかなみて自ら苦しむは百害あるも一利なし世を憤らんよりは進みて之を救済すべし人をねたまんよりは勉めて之に勝らんことを工夫すべし身をはかなむも過さしことは追ふべからず常に前を望みて徒に後を顧みることなかれ。

2、古今勇士の意氣甚だ相似たらすや。

二、左ノ文字ノ讀方ヲ右傍ニ付ケヨ。

赤銅。一隻。眩。法會。戶締。錠。利目。算盤。提灯。獻立。

三、左ノ語ヲ解釋セヨ。

花客。遊牧ノ民。自若。烏合の衆。周到。優柔不斷。服膺。心許なし。水魚の交。國力の發展。

四、左ノ文字ニ誤アラバ正セ。

議員を撰擧す。

社會の組織は複雑なり。

商業に従事し貿易を營む。

五、左ノ一ノ印アル假名ノ右傍ニ相當ノ漢字ヲ記セ。

1、天皇ヘイカをダイゲンズ井とアフぎ奉る。

2、テイシヤバにテニモツをアヅくれればアヒンダを渡す。

3、ザシキのテンシヤウ。

4、ギャウギサハフを正しくせよ。

5、セイケツをムネとすべし。

6、レウリはアンバイをよくすべし。

六、左ノ口語ヲ文語ニ直セ。

1、喜ばないものはなかつた。

2、御貸し下さることは出来ませんか。

3、忠孝の道は片時も忘れないやうにせねばなりません。

●作文科

- 一、我が樂 (普通文)
- 二、土産物を贈る文 (書簡文)

●算術科

- (1) $(200.3 - 64.8) \times 2.94$ (運算ト答)
- (2) $181.0203 + 30.18$ フ小數第三位ヲテ求ム。(運算ト答)
- (3) $(\frac{4}{4} - \frac{1}{3} - \frac{5}{6}) + (\frac{2}{3} + 1 - \frac{1}{2})$ (運算ト答)
- (4) 毎時28哩ヲ走ルル汽車ニテ210哩ノ距離ヲ行クニ午前六時發車スルトキハ何時田的地ニ着車スルカ。(式ト答)
- (5) 某數ノ $\frac{12}{17}$ ガ288ナルトキハ某數ノ $\frac{5}{12}$ ハ何程ニナルカ。(式ト答)
- (6) 甲茶貳斤ト乙茶壹斤トノ價合セラテ貳圓參拾錢ニシテ甲茶ハ乙茶ヨリ壹斤ノ價貳拾五錢高價ナリト云テ甲茶壹斤ノ幾何。(式ト答)

●暗算

- 一、貳拾四ニ拾九ヲ加ヘ貳拾壹ヲ引ケバイクツニナルカ。
- 二、拾陸ヲ七倍シテ五ヲ加ヘ參ヲ割レハ何程。

- 三、壹斤六拾錢ノ酒貳合五勺ノ價何程。
- 四、貳里ノ道ハ幾町ナルカ。

●熊本縣立天草中學校

(天草郡本渡町)

規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科(一)

- 一、左ノ文章中片假名ニテ書ケル部分ヲ漢字ニテ書ケ。
- イ、赤穂ラウシは日本武士道のセイクタをハツキせるものと云へし。
- ロ、農夫はセイケツなる空氣をコキフしキンニクを勞するが故に身體常にケンゼンなり。
- ハ、孔明はチンチャクにしてキにノゾミ變に應じてチボウ百出せり。
- 二、左ノ語句中ニ誤レル文字アラバ正セ。
- 戊申証書。材政の窮之。傳識他才。奮勵怒力。他人の觀心を買ふ。

三、左ノ文字ノ上又ハ下ニ都合ヨキ字ヲ附ケ加ヘテ熟字一ツツツヲ作シ。
 (例ヘバ利ノ字ナラバ便利、利益等トスルガ如シ)
 委。創。適。告。結。

●國語科(二)

- 一、左ノ文字ノ右側ニ讀方ノ假名ヲツケヨ。
御稜威。如月。從容。遺言。拓植。新版圖。信賴。改鑄。疏食。具餘。
- 二、左ノ語句ノ下ニ其意義ヲ記入セヨ。
街路井然。 戦後の經營。 優柔不斷。 國運發展。 至誠奉公の赤心。
- 三、左ノ文章ノ次ニ其意義ヲ書ケ。
臺灣神社に參拜すればとゞろに當時を追憶するの情にたへず候。
高德せめても此所存を上聞に達せばやとて行在所にしのび入り櫻樹に詩を書さつ
けけり。
商業に従事するものは常に花客の嗜好を考へ流行のおもむく所を察せざるべから
ず。

●作文科

櫻
 入學試験の状況を報知する文 (記事文)
 (書簡文)

●算術科(一)

- 次ノ各問ノ算式ト答トヲ示セ。
- (1) 甲乙二組ノ生徒合セテ八十六人アリ而シテ甲組バ乙組ヨリ四人多シトイフ各組ノ生徒數ヲ求メヨ。
 - (2) 第一本ト鉛筆一本トノ價合セテ五錢五厘ナリ又筆三本ト鉛筆六本トノ價合セテ貳拾四錢ナリトイフ各一本ノ價何程ナルカ。
 - (3) 酸素ハ空氣ノ容積ノ二割ヲ占ムトイフ然ラバ縦二間半横二間高サ一間四尺ノ坐敷ノ中ニハ幾立方ノ酸素アルカ。
 - (4) 米若干俵ヲ仕入レテ其中十五分ノ四ヲ賣リタレバ今三百十九俵殘レリ初ニ仕入レタル俵數幾許ナルカ。
 - (5) 元金八百圓二年九ヶ月間ノ利金貳百四拾貳圓ナリ年利率如何。

●算術科(二)

次ノ各式ノ運算ト答トヲ示セ。

- (1) $8 \div 12$ フ加へタルモノヲ7ヨリ4ヲ引キタルモノニテ割ル式ヲ作レ。
- (2) $(8625 + 6398) \times 195 + 29$
- (3) $(10 - 0.067) \div (0.0193 + 0.0102)$
- (4) 15日20時1分30秒 + 1日14時9秒
- (5) $3 \frac{3}{8} \times \frac{4}{9} + \frac{7}{15} \div 4 \frac{2}{3} \frac{3}{4}$

●熊本縣立鹿本中學校

(鹿本郡來民町)

規程摘要ハ齊々贅ノ條ヲ見ヨ。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科

甲、左ノ語ニ讀方ヲツケヨ。

- 一、行宮。 二、御稜威。 三、輕侮。 四、供養。 五、杣。
- 六、推薦。 七、不屈者。 八、拍子。 九、奉行。 十、錠。

乙、左ノ語ヲ解釋セヨ。

- 一、いみじき樂。 二、まのあたり。 三、なびび。 四、ひたすら。 五、ををし。 六、とまや。

丙、左ノ語ノ讀方ト解釋トヲ記セ。

- 一、奥儀。 二、信賴す。 三、打電。 四、風聞。 五、整然。
- 六、率先。 七、新版圖。 八、恢復。 九、門地。 十、良人。

丁、左ノ文句ヲ解釋セヨ。

ア、上古の舟車と今日の汽車汽船とをくらべんには誰れか人智の進歩の大なるに驚かざらん。

キ、松は赤銅ながらは。

ク、正直は最善の商略。

ケ、問はばや穢き世々の跡。

コ、佛殿のいらか雲井に聳ゆ。

カ、白扇をかさまにかゝる東海の天。

戊、左ノ假名ヲ漢字ニ直セ。

- 一、てつどうせんる。 二、たいわんしやしんでふ。 三、ふんれいどりよく。
- 四、ばうしんしやう。 五、ひひもやう。

- 七、よさんへんせい。八、さんぐうたんだい。九、ちやくじつたんだい。
 - 十、しほ、しやうゆ、みと。
- 注意丁戌ハ別紙ニ書ケ。

●作文科

春。(文語體)

- 一、左の文句を文語になはせ。
- イ、成功といふ雑誌を読んだ事がありますか。
- ロ、この天氣だから發足されようがない。
- ハ、あれ程の名馬ならいくら金を拂つても惜しくはない。人皆々買収の云々。
- ニ、どんなに幼ないといつてもこの位の事にまどつてよいものか。
- ホ、おかげでばくも目がさめた君の恩は一生忘れぬ。
- 二、左の文句を候文になはせ。
- イ、明日は日曜ですから山に行かうではありませんか。
- ロ、成績がわかつたらすぐに御知らせませう。
- ハ、御別れしましてからまだ一年にもなりませぬがはや十年もたつたやうな心地がしみます。

ニ、たうひとり下りたらめりがたう存じませう。

ホ、明日御差支なら明後日でもよろしうござります。

●算術科

- (1) 明治六十一年五十八才ノ人ハ本年ハ何オナルカ。
 - (2) 男四人ニテ成ヌ仕事ト女七人ニ成ヌ仕事ト等シクノバ女一人ニテ十四日カハ仕事ヲ男一人ニテ爲セバ幾日ヲ要スルカ。
 - (3) 次ノ式ヲ簡單ニセヨ。
- $$\frac{1}{1\frac{1}{4}} + \frac{2}{2\frac{7}{24}} + \frac{4}{33} + 1 - \frac{9}{22} \times \frac{2}{3}$$
- (4) 山鹿町ヨリ大津町ニ行クニ初メニ全里程ノ三分ノ二次ニ幾リノ三分ノ二ヲ行キタルニ一里殘レリト云フ山鹿町大津町間ノ里程如何。
 - (5) 次式ヲ計算セヨ。
- $$3.1415927 \times 1275600.$$

●熊本縣立玉名中學校

(玉名郡玉名町)

規程摘要ハ齊々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科

- (一) 聽取
 - 一、空中飛行機。二、養蠶業。三、明治維新。四、撫順炭坑。五、國運發展。
- (二) 次ノ文中片假名の部分ヲ漢字ニ改メヨ。
 - 一、クおればカナヲヤラケあり。
 - 二、ジンセイのチャウタンはジゲウのダイセウを以て量るべし。オノシのタセを以て量るべからず。
- (三) 片假名ニテ五十音ヲ記セ。
- (四) 左ノ文ヲ解釋セヨ。
 - イ、議員選舉人は参政の公職に最も適任なる人物を選出せざるべからず。
 - ロ、世の海をわたり行くにはわが修め得たる智徳をかしとししをりとすべし。
- (五) 左ノ語句ノ讀方及ビ意義ヲシルセ。
 - (1)、御稜威。(2)、快活。(3)、青年會。(4)、自治の精神。(5)、水魚の交。
- (六) 左ノ語中誤用シタルモノアラハ正セ。

- 一、復雜。二、海峽。三、栽培法。四、藥濟室。五、滿州鐵道。

注意、問題(四)の外はすべて文字文章をうつしとるを要す。以上一時二十分

●作文科 (壹時貳十分)

- 一、我が希望 (文語體)
 - 二、舊師に御恩を謝する文 (書翰文)
- 注意、文章中の假名は平假名を用ふる各文は別紙に認めよ。

●算術科 (一) (四月四日)

- 次ノ問題ノ運算ヲ詳記シ且答ヲ漢字ニテ表ハセ。
- (1) $352 - 46 + 2759 + 773 - 439$
 - (2) $(2351 \times 7480 - 39380) + (534 + 3756)$
 - (3) $5783.4 \times 0.021 \times 64.925 + 2.5 - 2.5714$
 - (4) $(\frac{9}{7} - \frac{5}{5} + 5) \times \frac{13}{8} + \frac{3}{6} - \frac{3}{4}$
 - (5) 10日42分53秒 $\times 23$ 。(諸等數ニテ答ヘヨ) 以上一時間

●算術科 (二) (四月五日)

次ノ問題ノ式ヲ記シ之ニ簡單ナル說明ヲ附シ答ハ漢字ニテ表ハセ。

- (1) 一斤參拾錢ノ茶三斤ト參拾五錢ノ茶二斤トヲ混合スルバ一斤平均幾ラノ茶トナルカ。
- (2) 甲ハ5段 $7\frac{1}{3}$ 畝乙ハ4段 $9\frac{1}{2}$ 畝ノ田地ヲ所有セリ今甲ハ乙ニ乙ハ甲ニ各其ノ所有 $\frac{1}{3}$ ヲ與フレバ甲ハ乙ヨリ幾ラ多ク所有スルコトトナルカ。
- (3) 甲乙両地相離ルコト二百八十八里ニシテ其間ニ甲地ヨリ百里ノ處ニ丙地アリ二人同時ニ甲乙両地ヲ出發シ毎日ノ速サ甲地ヨリ發シタル人ハ十三里乙地ヨリ發シタル人ハ十一里ナリ然ラバ相會スル處ハ丙地ヲ距ルコト幾里ナルカ。
- (4) 妹ノ年齢ハ兄ノ年齢ヨリ三歳少クシテ丁度兄ノ年齢ノ六分ノ五ニ當リ二人ノ年齢各幾許ナルカ。
- (5) 某會社ノ年季決算ニ於テ配當歩合ガ年一割一歩ナルトキ配當金六拾八圓七拾五錢ヲ得タル人アリ此ノ人ハ幾株ノ株主ナルカ。但シ一株ノ金額ハ五拾圓トス。
以上一時三十分間

●私立鎮西中學校

(飽託郡大江村)

總テ縣立中學校ト同シ。規程摘要ハ濟々費ノ條ヲ見ヨ。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語

- 一、左の文のカタカナにてかけるものを漢字になしてその右側にかげ。
熊本にはテイシンクワンリキヨク。ゼイムシヨ。サイバンシヨ。ソクコーシヨ。
などあり。
モンツキのハオリとシマのキモノとモマンのシユバンなどヤナギゴリーにれさめたり。
- 二、左の語の右側にヨミガナヲつけよ。
功名。 誕生。 專横。 蚯蚓。 硫黄。 遺言。 日和。
- 三、左の語の下にそのワケをかけ。
周旋。 僥倖。 近畿地方。 異口同音。 生計。 名折。 形見。 符牒。
- 四、左の文のワケをその左側にかげ。
イ、着々ろの効を見る。
- ロ、開闢以來未曾有の盛事なり。
- ハ、勤儉質朴の良習慣を奨めて柔弱の弊風を一新すべし。

二、三番大鼓が鳴るが早いか五匹の馬は一散にかけ出した社の森を離れるまではあまり甲乙はなかつた。

ホ、天壤どきはあまりなし。

五、口述試験。

●算術

注意 (1)(2)(3)ハ運算ト答(4)(5)(6)ハ式ト運算ト答トヲ記スベシ。

(1) (34.5 × 0.51) = (720 ÷ 64).

(2) $16\frac{7}{24} \div (7\frac{5}{12} - 5\frac{3}{4})$

(3) 貳里七町貳拾參間壹尺ト拾參里四町參拾九間貳尺ト參拾八里拾六町貳拾間參尺トノ和如何。

(4) 貳人ノ兒童ニ其ノ身長ヲ問ヒタルニ甲ハ四尺七寸八分ト答ヘ乙ハ百五拾センチメートルト答ヘタル何レガ何寸何分高キカ。

(5) 甲乙所持金ノ和四拾圓六拾六錢ニシテ甲ハ乙ヨリ拾四圓貳拾六錢多シトイフ甲ノ所持金何程ナルカ。

(6) 貳ノ學校ノ生徒總數ノ拾六分ノ七ハ貳百八拾人ナルトキ其ノ總數ノ參拾貳分ノ幾ナルカ。

九ハ幾人ナルカ。

●私立九州學院

(館託郡大江村)

規程 本學院ハ男子ニ中等程度ノ普通教育ヲ施スヲ以テ目的トス。

修業年限五ケ年

入學資格 尋常小學校卒業以上ノ學力ヲ有シ年齢滿十二年以上滿十四年以下トス。

摘要 受驗料金壹圓。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語

一、兵營内はわれわれの家庭どちがひ萬事に正しき規律ありて、わさるにもいぬるにも食事するにも、すべて喇叭の合圖により、わきたる時といぬる時には、點呼といふものこれあり候。(以上解釋)

二、公明正大にして心中一點の曇なきものはよく笑ふ。内に省みてやましばき事あれ勉めて面に笑ふとも心中の苦を如何にせん。よく笑はんと欲するものは常に其行をつつしみ天地に對して恥ぢず又人に對して恥ぢざる工夫をなすべきなり。

(以上解釋)

三、まのあたり。 點在。 空前の大海戰。 露坐の大佛。 神曲。 (以上解釋)

四、イ、眞紅の熔岩。 瑞穂の國。 生駒。 手練。 出師の表。 (以上讀方)
ロ、ツミクサ。 ルス。 キカイ。 コガネノナミ。 キヤハン。 (以上書取)

●算術

- (1) $(1.23 - 0.054 + 0.05) \times 2.01$
- (2) $(9\frac{5}{7} - 7\frac{3}{4} - 1) \times 2\frac{2}{3} \div 12$
- (3) 甲、梨ヲ七個乙、ハナ一個持テ甲乙ノ個數ヲ等シクセンニハ乙ヨリ甲ニ幾個ヲ與フベキカ。
- (4) 讀本ヲ二十一枚讀ミ終リタルニ尙全體ノ枚數ノ三分ノ三ヲ殘レリト云フ全體ノ枚數何程ナルカ。
- (5) 平均毎時三里二十一町五十五間ヲ走ル車ハ十一時間ニ幾里ヲ走ルカ。
- (6) 商人アリ四圓五拾錢ニラ買ヒタル杭ニ五圓四拾錢ノ正札ヲ附ケテ賣ルトキハ利益ノ歩合如何。

注意 (1) (2) (5) ハ運算ト答 (3) (4) (6) ハ解式ヲ答トテ記スベシ。
半枚毎ニ一問題ヲ記スベシ。 以上二時間トス。

●熊本縣立熊本農業學校

(飽託郡出水村)

規程 本校ハ文部省令農業學校規程甲種程度ノ學校ニシテ農業ニ必須ナル學理ト技術ヲ授ケ適良ノ農業者ヲ養成スルヲ目的トス。

學科 修業年限 學科ハ農業科ノミニシテ修業年限三ケ年。

入學程度及資格 本科入學ハ年齢十四年以上ニシテ學力高等小學第二學年修了又ハ修身、國語、算術、日本歴史、地理、理科ノ試験ニ依リ之ト同等以上ノ學力アリト認メタルモノトス。而シテ第二學年以上ノ入學ハ前各學年學科課程ニ依リ試験ノ上入學ヲ許可ス。

本科ノ外ニ別科ヲ置ク。 別科ハ速成ノ方法ニ依リ普通農業ト養蠶ニ關スルコトヲ授クルモノニシテ普通農科ト養蠶科ノ二種アリ、修業年限一ケ月以上一年以下トス。而シテ別科入學ハ年齢廿年以上ニシテ高等小學卒業相當ノ學力ヲ有シ、普通農科ハ本人又ハ父兄農業ニ従事スルモノ、養蠶科ハ二ヶ年以上自ラ蠶業ニ従事セシモノニシテ本人又ハ父兄ニ於テ養蠶一反歩以上所有スルモノ、但何レモ視力ニ故障ナキモノトス。

普通農科ニハ右ニ進シ女子ノ入學ヲ許ス。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

● 讀書

孟子の幼時母深く意を其の教育に用ひ市井の感化を恐れて三度其の居を遷せりといふ其の後孟子出でて學び學を卒へずして歸りし時母たまたま機上に在り直ちに其の機を斷ち孟子を戒めて曰く『汝の今學を廢するは我が此の機を斷つが如し』と孟子これより感奮勉勵して遂に一世の大家となれり。(以上解釋)
證據物件。 瀆職事件。 瞞著。 粗漏。 特徵。 慘憤。 端緒。 姊妹艦。 配合。
奴隸心。 標識。 亂慮。 邁往。 中傷。(以上解釋及音訓)

● 作文

- (一) 遠地ノ友ニ送ル文。
- (二) 農ハ富國ノ本。

● 書取

- (一) 上ハ皇室ノ御稜威ニヨリ下ハ勤王家ノ之ヲ助ケマツリシニヨル。
- (二) 巡查の靴の音が聞えた人力車が勢こんで駆けぬけた。
- (三) 來る七月二日の誕生日を以て親族一同打寄り心ばかりの祝宴相開き御心安き方々を御招待致度と存候。

● 算術 (二時間)

- 一、父子アリ今父ノ年齢ハ四十五歳ニシテ子ハ九歳ナリ何年ノ後父ノ年齢ハ子ノ年齢ノ四倍トナルカ。
- 二、農家共同シテ穀種若干石ヲ購入シ之ヲ分配セントスルニ各一斗五升ヅツ取レハ二斗余リ一斗七升ヅツ取レハ一斗不足スト云フ購入セシ種子ノ量何程カ。
- 三、明治四十年末ニ於ケル我國ノ人口ハ四八、八一五、六九四人ニシテ四十一年末ニ於テハ四九、五七、八八二七人ナリ然ラハ此ノ一年間ニ於ケル人口増加ノ歩合如何。但シ四捨五入シテ小數四位迄求メヨ。
- 四、三千七百五十七里ヲ里、町、間ニ改メヨ。

◎以下高等小學校卒業ノミニ限ル。

● 歴史

- 一、十七條ノ憲法ヲ定メ上下ノヨルベキトコロヲ示シタマヒシ太子ノ御名ヲ問フ。
- 二、秀吉ノ再ビ兵ヲ出シテ朝鮮ヲ伐チシ理由ヲ答フベシ。
- 三、頼山陽ニ就テ知ル所ヲ學ゲ。
- 四、明治三十五年一月我國イギリス國ト同盟セシハ何故ナルカ。

●地理

- 一、海流トハ如何我國近海ニ於ケル海流ニツキテ述ベヨ。
- 二、山梨縣ノ特産物ニツキテ述ベヨ。
- 三、左ノ地名ニツキ知ル所ヲ述ベヨ。
 - イ、姫路。
 - ロ、岡山。
 - ハ、静岡。
 - ニ、新潟。
 - ホ、松江。

●修身

- 一、滿は損を招き謙は益を受くと云ふ格言の意義如何。
- 二、諸子本校に入學することを得ば學友と交際する心得如何。

●理科

- 一、風船ノ飛ブ理由ヲ問フ。
- 二、如何ナル動物ヲ昆虫ト云フカ。
- 三、目下開花中ノ植物ヲ十種丈ヲ擧グヨ。
- 四、燃焼トハ如何ナル現象カ。

●習字

及時當勉勵歲月不待人

右楷行三體ニ書クベシ。

●熊本縣立阿蘇農業學校

(阿蘇郡宮地町)

規程
 本校ハ文部省令農業學校規程甲種學校ニシテ林業、畜産業ニ必須ナル學理ト技術ヲ授ケ適良ナル林業者並ニ畜産業者ヲ養成スルヲ目的トス。
 學科及修業年限 森林科、畜産科ノ二科ニシテ其ノ修業年限ハ各三ケ年トス。
 入學程度及資格ハ熊本農業學校ニ同シ。
 本校畜産科卒業者ハ無試験ニテ獸醫免許狀ヲ受領シ得。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●讀書科

- 一、左ノ語句中ニ傍線ヲ施セル部分ヲ漢字ニ改メヨ。
- 二、皇國のコーホオは此イラセシにありカクオン一層フンレイドリヨクセよ。
- ロ、カシツシヘキチにして良師にトボシ。
- ハ、ハレイシヨハ北海道ジューヨー農産物の一なり。

- ニ、先生の井ヨリは其シヨサイたりしかイジョーの一室にナンレッツしてコーシエーのジューランに供せり。
- 三、左ニ文字ノ誤アラハ之レヲ其側ニ正スベシ。
- イ、農夫は烟より麥を收護す。
- ロ、耶馬溪の風光はまことに畫けるが如し。
- ハ、實に天地雲坭の相違といふべし。
- 三、左ノ語ノ讀方ト意味トヲ問フ。
 螟虫驅除。 孵化。 潜伏。 哺乳。 蕎麥。 周章狼狽。
 新陳代謝。 價值。 瓦解。 還俗。
- 四、左ノ文字ノ上又ハ下ニ任意ノ字ヲ附ケ加ヘテ熟字ヲ一ツ宛作レ(但シ人名、物名ヲ除ク)。
 職。 逸。 氣。 稚。 平。 通。 信。 管。 懸。 治。 程。

●作文

春。(記事文)

●算術 (二時間)

- (一) 次式ヲ簡算セヨ。
 (イ) $12\frac{2}{3} \div 7 \times 2\frac{1}{3} \div 5\frac{1}{6}$
 (ロ) $5\frac{1}{4} + 1.04 - (0.5 - \frac{1}{5})$
- (二)
 (イ) 2里28町3尺ヲ尺數ニ直セ。
 (ロ) 2.96123秒ハ何日何時何分何秒ナルカ。
 (三) 8.9.10.12ニテ整除スルニハ何ニ3尺ヲ最少数ヲ見出セ。
 (四) 甲乙二人アリ等シキ金ヲ出シテ羊ヲ買ヒシニ甲ハ乙ヨリ四頭多ク取リシヲ以テ金廿四圓ヲ乙ニ渡セリト云フ羊一頭ノ價如何。
 (五) 杉種子一升ハ十八万粒アリ今種子四合ヲ播種セシニ六割五分發芽セシト云フ杉苗幾本ヲ得ベキカ。

〔注意 答ハ必ず日本數字ニテ認ムベシ〕

●熊本縣立球磨農業學校

(球磨郡上村)

規 本校ハ文部省令農業學校規程甲種程度ノ學校ニシテ農業ニ必須ナル學理

程ト技術ヲ授ケ適良ナル農業者ヲ養成スルヲ目的トス。
摘學科ハ農業科ノミニシテ其修業年限三ケ年。
要入學程度及資格ハ總テ熊本農業學校ニ同シ。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科

- 一、左の文章を解釋せよ。
方今空中飛行の術は研究の最中にあり前途果して如何なる發達をなすべきか豫め知るべからずされど往を以て來を推すに遠からず軍事に利用せられて空中艦隊の編成を見るに至るならむ又現にこれを交通上に利用して空中船飛行會社の設立を企つる者あり或はこれを極地の探險に適用せんと試むる者あり亦快ならずや。
- 二、左の熟語に讀み假名をつけ意味を記すべし。
イ、知己。 ロ、一斑。 ハ、憔悴。 ニ、遵奉。 ホ、表彰。
- 三、左の假名を漢字に改めよ。
イ、シューベン。 ロ、ローセキ。 ハ、シエーギ井ン。 ニ、コンテイ。
- ホ、ハンシヨク。 ヘ、センキヨ。

●作文

- 一、入學試験の模様を父母に報する文。
- 二、春山に遊ぶ記。

●算術

- 一、梨桃あり桃は梨の二倍なり今之を童子若干人に分與するに梨五個宛與ふれば二個余り桃十一個宛與ふれば二十一個不足すと云ふ童子幾人にして且つ桃及梨は各幾つあるか。(式、運算、答)
- 二、肥料を製造して大桶に充滿し置きたるに其八分の一だけ漏出せり而して其内より二石六斗を汲出したるも尙全桶の三分の一存すと云ふ此桶の容量を問ふ。(式、運算、答)
- 三、二里十二町四十間三尺を尺數に直せ。(運算、答)
- 四、次の式を簡單にせよ。

$$1 - \left(\frac{1}{8} \right)^3 \times \frac{4}{5} + \frac{3}{8}$$

●熊本縣立工業學校

(飽託那大江村)

規程
 本校が文部省令工業學校規程ニヨリ適良ノ工業者ヲ養成スルヲ目的トス
 學科及修業年限 學科ハ建築、機械、染織ノ三科ニシテ修業年限各三ケ
 年トス。卒業後特ニ研究又ハ補習セントスルモノアルトキハ研習生トシ
 テ在學セシムルコトアルヘシ。
 入學程度及資格 年齢十四年以上ニシテ高等小學第二學年修了又ハ國語
 算術、日本歴史、地理、理科、圖畫ノ試験ニヨリ之ト同等以上ノ學力ア
 リト認めタルモノトス。
 摘要
 右ノ外本校ニハ別科ヲ置ク、其科目ハ染色、機械、木工ノ三部ニシテ入
 學ノ程度及資格ハ年齢十五年以上ノ男子、現ニ二ケ年以上其入學志望ノ
 業務ニ實地從事シタル者ニシテ尋常小學卒業若クハ之レト同等以上ノ學
 力ヲ有シ、入學試験ニ合格シタル者トス、其入學試験科目ハ算術(加減
 乗除)、讀書(假名交り交)、習字。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語科 (一時間半)

- 一、左ノ文章ヲ解釋セヨ。
- イ、福澤諭吉の學生を教育するや、いざりす語の書を用ひて、つとめて日新の知識を興へ獨立自尊を主義として國家有用の材を養成せり。
- ロ、少壯者爲の間を徒に遊び暮さば老いて後悔ゆともかひなかるべし。

- 二、左ノ語ニ讀方ヲ附シテ解釋セヨ。
- 一、國民皆兵。 二、文弱。 三、竣功。 四、鹽梅。 五、險易。
- 三、左ノ語ニ讀方ノミヲ施セ。
- 一、細戈千足國 二、花筵。 三、天秤棒。 四、蛙。 五、鯉。
- 四、左ノ文ヲ漢字交リ文ニ更メヨ。
- イ、シヤウヂキハサイゼンノシヤウリヤクナリ。
- ロ、クワイクワツナルセイシンヲモツテネツシンニソノジゲフニジユウ
 シセバテンカナニゴトカナラザルヲウレヘン。

●作文科 (一時間半)

- 一、工業ノ必要ヲ述ベテ工業學校入學ヲ勸誘スル文。(書信文)
- 二、遠足ノ記。(漢字交り文)

●地歴科 (一時間半)

- 一、源氏ノ正統ハ如何ニシテ滅亡セシヤ。
- 二、島原ノ乱ニ付原因及結果ヲ記セ。
- 三、九州ノ畧圖ヲ畫キ國別及縣廳所在地ヲ示セ。

四、左ノ國ニ於ケル首府ヲ問フ。
 ロシヤ。ドイツ。オーストリア。フランス。イギリス。イタリヤ。
 ベルギー。イスパニヤ。

●理化

- 一、水、空氣、銀、炭酸ガス、食鹽、石灰、鉄ヲ元素ト化合物ト混合物トニ區別セヨ
- 二、軟水ト硬水トノ別ヲ問フ。
- 三、電氣ノ應用ノ例ヲ七ツ舉ゲヨ。
 (以上一時間トス)

●算術 (一) (二時間)

- (1) 地球表面ノ四分一ハ陸地ニシテ陸地ノ四分一三ハ北半球ニ在リ南北各半球ニ於ケル陸地ノ廣サハ空表面ノ何割ナルカ。
- (2) 數ノ中ニ3ニテ割ルモ4ニテ割ルモ5ニテ割ルモ6ニテ割ルモ2餘ルモノハ數多アル可シ其中ノ最小ナルモノヲ問フ。
- (3) 純金一匁ノ價五圓ナルバ七百五十(750)グラムノ自方アル純金ノ價ハ何程ナルカ。但シ一匁ハ四分ノ十五(15/4)グラムナリ。

- (4) 兎速太郎ハ毎分間ニ30間龜運吉ハ毎分間ニ20間ノ速サニテ甲村ヨリ乙村ヘ行クニ速太郎ハ運吉ヨリ五分間後セラ甲村ヲ發シタル故ニ人同時ニ乙村ヘ到着セラト云フ甲乙二村ノ距離ヲ問フ。
- (5)
$$\frac{4}{5} - \frac{2}{3}$$

$$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$$
 ナ計算セヨ。

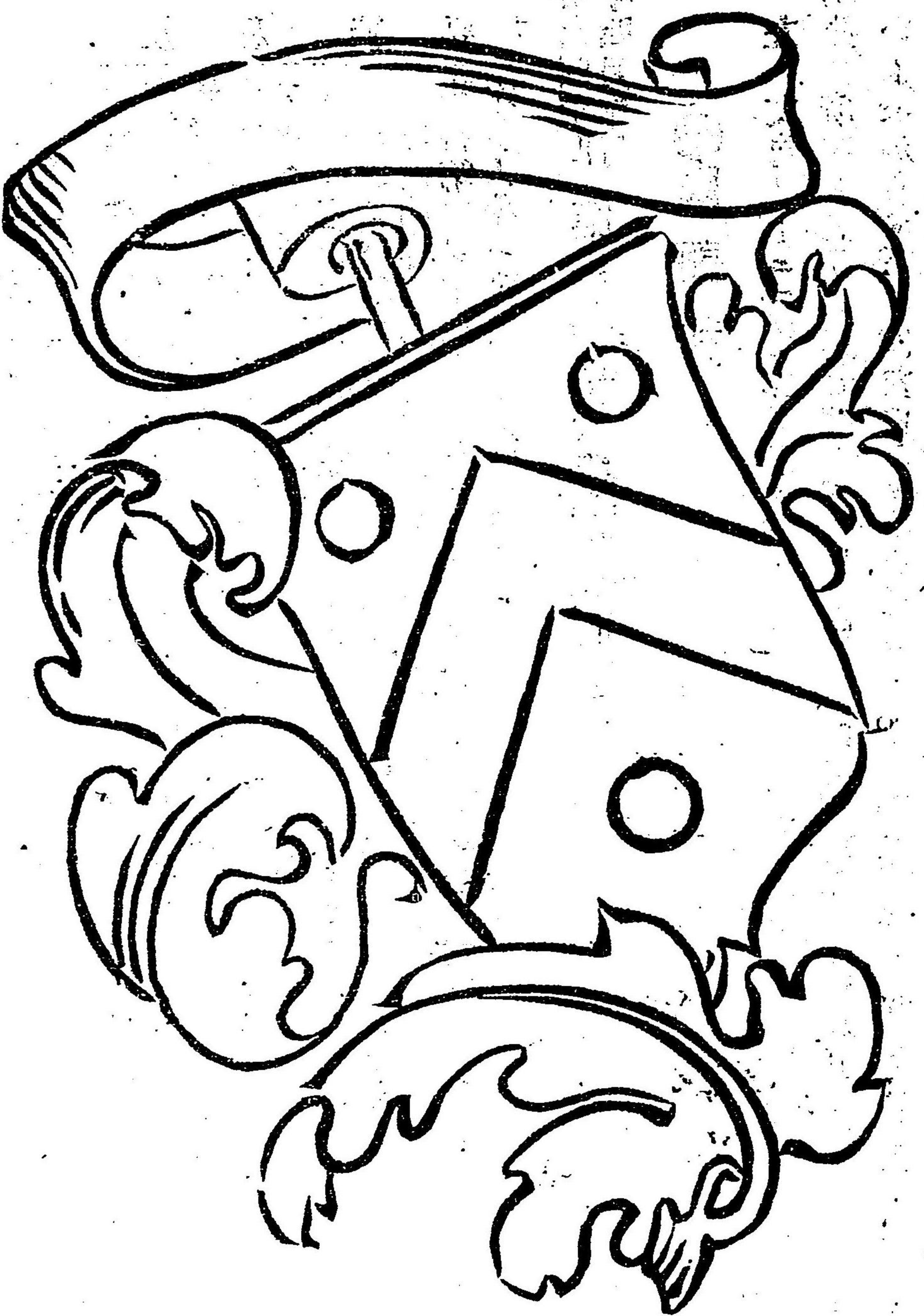
●算術 (二) (二時間)

- 一、一千三百七拾八 四千八拾貳 五百四拾六ノ三ツノ數ノ何レモ割り得ル最大ナル數ヲ求メヨ。
- 二、學生拾貳人ニテ一ノ短艇ヲ新造セシニ其中二人ハ出金ヲ斷リシ故一人前ノ出金四圓多クナレリ依リテ短艇ノ代價ヲ問フ。
- 三、甲乙丙三人各金若干圓ヲ有ス甲乙ノ有金ノ和ハ八圓甲丙ノ有金ノ和ハ拾圓乙丙有金ノ和ハ拾貳圓ナリ依リテ各ノ有金ヲ問フ。
- 四、年利七步五厘ノ單利ニテ金若干圓ヲ借リシニ三ヶ年ノ終リニ於テ元利合計壹萬九千參圓七拾五錢トナリシト云フ元金何程ナリシヤ。
- 五、次ノ式ヲ計算セヨ。

$$\left(5\frac{3}{8} - 2\frac{1}{6}\right) + 2\frac{1}{5} \times 33.75 + 27 - \frac{\frac{1}{24}}{1 + \frac{1}{3}}$$

● 畫

(二時間)



●熊本縣立商業學校

(熊本市京町)

規程 本校ハ文部省令商業學校規程甲種程度ノ學校ニシテ内外商業ニ必須ノ教育ヲ施シ、商務ヲ處理スヘキ者ヲ養成スルヲ目的トス。

修業年限 豫科二ケ年、本科三ケ年通シテ五ケ年ニシテ、卒業ノ後特ニ研究又ハ補習セントスルモノアルトキハ研習生トシテ在學セシムルコトアルヘシ。

入學程度及資格 豫科第一年ニ入學ヲ許スヘキモノハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業又ハ國語、算術、日本歴史、地理、理科等ノ試験ニヨリ之ト同等以上ノ學力アリト認めタルモノ。

要 摘 豫科第二學年以上ノ入學ハ前各學年ノ學科課程ヲ試験シテ入學ヲ許ス。本科入學ハ豫科修了者トス。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語科

一、左ノ文句ノ下ニ(ワケ)ヲ書ケ。

- (1) 此の所存を上聞に達せばや。
- (2) 白壁の民家點在す。
- (3) 筆勢非凡にして丹青の妙いふべからず。
- (4) たゆみなく努力せよ。
- (5) 埠頭。
- (6) まごころをつくす。
- (7) 露坐の大佛おはします。
- (8) 轍にあざとふ餅の如し。
- (9) たちどころに辯解す。

(10) みぞれ。

二、左ノ漢字ノ右側ニヨミカナヲ書ケ。

- (1) 絹布。
- (2) 嗅ぐ。
- (3) 地敷。
- (4) 提ぐ。
- (5) 勝にす。
- (6) 爪弾を受く。
- (7) 會稽の恥を雪ぐ。
- (8) 尙ふ。
- (9) 紡ぐ。
- (10) 水無月。
- (11) 如月。
- (12) 疏食をくらひ水を飲み脛を曲げて之を枕とす。

三、左ノ片假名ヲ漢字ニ直シ(印ノ中ニ書ケ)。

- 1、ツナ()のハシ()をモツ()
- 2、ギフヂヤウチン()
- 3、ローソク()のホノホ()左にカタムク()
- 4、ケツコウ()
- サウシヨク()ともにセイコウ()を極めたり。

●綴方 (壹時間)

時間ノ利用

注意、文體ハ文語體タルヲ要ス。凡テ假名ハ片假名ヲ用フベシ。

●算術科 (第一回)

- 1. $(12.705 \times 2.44 - 18.41 + 0.24) \div 13.86$ の計算をなせ。
- 2. $6\frac{3}{7} \times \left\{ \left(13\frac{5}{6} + 8\frac{1}{3} \right) + \frac{19}{36} \right\}$ を計算せよ。

3. 19町4段2畝18歩+3町2段3畝23歩を計算せよ。
 4. 或人馬171頭を1頭32圓づつにて賣り其代金にて1頭57圓の牛を買はんとす何頭買ひ得べきか。
 5. 一箇年の所得高800圓の人は所得税を4回に分納すとすれば一回に納むる何程なるか。但し税率は0.0252とす。
- 注意 1. 2. 3は運算と答 4. 5は式と答とを明記すべし。

●算術科 (総二回)

1. 茶商あり一斤50錢の茶24斤と一斤75錢の茶28斤とを混じ之を賣りて2圓36錢を利せんとす一斤の賣價如何。
2. 旅人あり全道程の $\frac{7}{20}$ は汽車にて行き $\frac{9}{16}$ は馬車にて行き残り33.5里は歩行せりといふ全道程及び馬車に乗りし里數何程なるか。
3. 3450「スタートル」は何町何間何尺になるか。
4. 或人金若干を年利9分にて一年四ヶ月間貸し元利合計448圓を得たりといふ元金は何程なるか。
5. 甲は400圓乙は250圓丙は230圓を出し共に商業を營み利益金264圓を得たり之を出金高に應じて分配するときは各何程を得べきか。

注意 以上五題式と答とを明記すべし。

●熊本縣立高等女學校

(熊本市新町電信丁)

規程 修業年限 四ヶ年。
 入學程度及資格 年齢十二年以上ニシテ尋常小學校卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者。
 要摘 入學手数料 金貳圓。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語科

▲講 讀 (一時三十分間)

左の文を解釋せよ。

- 一、富士山は我國第一の名山にして、裾野は青綠滴るが如く、中腹には浮雲をまよひ絶頂に四時白雪を戴けり。古人が白扇を倒に懸けたるに譬へるも宜敷りといふべし。
- 二、井上でん女が女の身にてかゝる業をはじめわが國の富源を作り出ししは實に類ま

れなる譽といふべし而して其のもどづくところは全くでん女が日頃手藝につきての心がけまはめて厚かりしによれり。

▲摘書 (三十分間)

左記の漢字の右傍に讀方のかなをつけ、且、下に解釋を記せ。
志操の堅固。 祖先の遺風。 熟練なる工女。 名所舊蹟。 精巧なる手藝品。
恭儉。 優美。 南極探検。 警報。 氣候不順。

▲書取 (三十分間)

一、左の假名を漢字に改めよ。
シンセツ。 ヨウクワイ。 タンジャウビ。 レウリのアンバイ。
リョクワン。 シエンビ。 コンザツ。 チウイシウタウ。 ヒケシツポ。
ボシンセウシヨ。

二、左の文字を用ひて熟語各々二つづつをつくれ。
設。 修。 彼。 知。 流。

▲作文 (一時間)

春の朝。

●算術科 (一) (一時間三十分間)

注意 (一)運算. 答(二)(三)(四)(五)は式運算答を示せ。

- (一) $3.758 + .974 + (4.32 - 3.475)$ 。
- (二) 一平方尺につき十八錢の敷物を長さ二間半幅九尺の座敷に敷くには其代價幾何なるか。
- (三) 某女學校の入學試験に於て入學許可せられたる者は受験者の三割にして百三十五名なりと云ふ受験者の數を問ふ。
- (四) 或人財産の八分の三を長女に興へ残りの五分の二を次女に興へたり此入尙は財産の幾分を殘せるか。
- (五) 林檎二十五個を盛りたる籠あり其價籠代とも壹圓五錢なれども同じ籠に林檎二十個を盛る時は籠代とも八拾七錢なりと云ふ林檎一個の價及び籠代を求めよ。

●算術科 (二) (一時間三十分間)

注意 (一)(二)(三)は運算. 答(四)(五)は式. 運算. 答を示せ。

- (一) $(578 \times 29) + (5125 + 25) - 16882$ 。
- (二) $\left(\frac{2}{5} + \frac{1}{2} - \frac{2}{3}\right) \times \frac{3}{4} + \frac{7}{8}$

- (三) 甲乙二人あり甲は毎時一里十町二十一間乙は毎時一里五町三十六間を行へど云ふ今甲乙同時に同所を發し反對の方向に五時間行けば甲乙両人は何程相離るるか。
- (四) 成人所有金の半を費し書物を買ひ次に殘金の五分の三にて杭を買ひしに猶殘金壹圓ありしと云ふ所有金は何程なりしか。
- (五) 鉛筆十「ダース」を小供に與ふるに其中の八人は五本づゝ其他の小供には六本づゝを與へしに「ダース」と八本残れりと云ふ小供の總數如何。

●私立尙絢高等女學校

(熊本市昇町)

本校ハ高等女學校令ニ依リ設立シタル者ニシテ兼テ又技藝專修科ヲ置ク。科目及修業年限 科目ハ本科、補習科及技藝專修科ノ三種ニシテ、修業年限ハ本科四年、補習科一年、技藝專修科二年。入學程度及資格 本科第一學年入學資格ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業ノ者トス、但入學志願者數募集人員ニ超過スルトキハ選抜試験ヲ行フ。右以外ノモノニ對シテハ左ノ學科試験ヲ施シテ入學ヲ許ス。國語讀方、作文、算術(四則、分數)、歴史(日本)、地理(日本)、理科(動物、生理)。

規 程 摘

第二學年以上ノ入學ハ前學年ノ程度ニヨリ試験ス。

要 補習科入學ハ本科修了ノモノトス。技藝專修科第一學年入學ハ年齢十四年以上尋常小學卒業又ハ之ト同等以上ノ學力アルモノニシテ、其入學試験程度ハ國語(讀方、作文)、算術(四則、分數)、裁縫トス。入學料金壹圓。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

●國語科

- 一、時間の貴さを知れるものは、無爲に苦しむことなし。然れども人の勢力には限りあり。活動するのみにて休養せざれば、遂に心身疲勞す。
- 二、他の悪事短所を嘲笑するは、己の品位を下す所以なり。況や優れる人を嫉み、其の聲譽を傷けむとして、笑ふものに於てをや。
- 三、才學兼を抜く。 義捐。 優柔不斷。 開拓。 需要供給。 辛抱。 注意周到。
- 四、サシヅ。 ミレン。 クフウ。 アンナイ。 セツビ。 デンワ。 セイトン。 チンギン。 テヌグヒ。 シヤガタイモ。 エンドウ。 セイケイ。 モクテキ。 テキカン。 ゲキチン。

●數學科

以下(1).(2).(4)は題算と答を(3).(5)は式をも記すべし。

- (1) $\sqrt{347.811+57.3}$ $\square 0.0256 \times 1.25$
- (2) 6里35町7間3尺+7里8町18間+29町39間4尺
- (3) 西田28錢の牛肉2斤半と西田17錢の鰯600目とはいづれが何程安價なるか。
- (4) $3\frac{1}{4} + 2\frac{9}{28} + 1 - \frac{11}{30} \times \frac{6}{7}$
- (5) 金540圓を三女に分つに其割合長女は4圓次女は3圓末女は2圓といふやうにせんとす三女の分け前各如何。

●八代郡立高等女學校

(八代郡八代町)

本校ハ縣立女學校ト同様ニシテ高等女學校令ニ依リ設立シタル者トス。
 規程 科目及修業年限 科目ハ本科、補習科ニシテ、修業年限ハ本科四年、補習科一年トス。
 摘要 入學程度及資格 本科第一學年ニ入學シ得ル者ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業者又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノタルヘシ、補習科入學ハ本科修了ノ者トス。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試驗問題

●國語科

▲講讀 (一時三十分間)

- 一、怒れる波は高くとも吹さまく風はあらくとも北に南に漕ぎ出ですなごるわごも國のため。
- 二、忠實な犬は古帽子をくはへてあはれな主人の爲に道行く人の投與へる喜捨を待ちわびてゐる。
- 三、白扇さかさまにかゝる東海の天。
- 四、善良なる自治團體の公民たれ。
(右ハ番號ヲツケテ譯ダケテオカキナサイ)。
- 五、健かに。 人倫。 烏合。 屈書。 比隣。
(右寫シトリテ讀方ヲ譯ヲオカキナサイ)。

▲作文 (一時間)

花と虫

(口語文)

▲習字 (三十分間)

貞淑順良

質素勤儉

●數 算 (一)

- (一) $(21177.33 + 1.58 \times 6.5) + 46$
 - (二) $7 \div \left(2\frac{2}{5} + \frac{1}{3}\right) \times 2\frac{9}{20}$
 - (三) 一貫目 = 付貳圓參拾錢ノ中綿ヲざぶとん一枚 = 三百匁ツツ入レテ十五枚任立ントス總テニテ綿代何程ヲ要スルカ。
 - (四) 白米一升ノ價拾六錢五厘ナルトキ男三人女二人小供二人ノ家族ヲ有スル家ニ於テ一月間ニ要スル米代何程ナルカラ計算セヨ。
- 但男ハ一日一人五合ツツ女ハ四合ツツ小供ハ二合ツツトシ一月ヲ三十日トシテ計算セヨ。

●數 算 (二)

- (一) $8.25 \times 10.5 + 35$
- (二) $\left(36 + 2\frac{1}{4}\right) \times \left(\frac{15}{37} + 45\right)$
- (三) 一反拾貳圓五拾錢ニテ仕入タル絹五十二反アリ今其中三十五反ハ一反拾五圓八拾

本學堂ノ止ニ其數ヲ算スルニ要スル時ハ平均時ノ反何程ノ利邊ニ當ルベシトモ
 (四) 某小學校ノ校內面積ノ總計三段八畝十六步ニシテ内二十二間ニ五間ノ校舍ト十六間ニ五間ノ校舎ト庭園其他雜用地三百六十七坪アリテ其他ノ總テ運動場ナリト云
 入學ノ時ハ何時タズトモ之ヲ許ス。

●私立熊本獸醫學校

(飽託郡世安村)

本校ハ獸醫ヲ養成スル所トス。
 修業年限ハ二年。
 入學ノ時ハ高等小學卒業又ハ之ニ相當ノ履歷ヲ有スル者。
 入學ハ何時タズトモ之ヲ許ス。

●私立東亞鐵道學校

(飽託郡本莊村)

本校ハ各種鐵道事業ニ従事スル者ノ爲ニ必要ナル智識技能ヲ授クルヲ以テ目的トス。
 定員五百人。
 學科ハ土木、業務ノ二種ニシテ、修業年限二年トス。
 入學ノ時ハ年齢十四年以上ニシテ高等小學卒業及之ト同等以上ノ學力アル者ハ第一學年前期ニ無試験入學ヲ許シ、中學二年以上修業ノ者ハ第二學年後期ニ無試験入學ヲ許ス。試験入學ハ試験ノ上相當學年ニ入學ヲ許ス。
 入學料金貳圓。

●私立熊本工學校

(熊本市東坪井町)

本校ハ工業ノ實務ニ從事スル技手ヲ養成スルヲ目的トス。修業年限二ケ年トス。入學程度ハ中學第四年修業ノ程度ニヨリ試験ヲ行ヒ之ヲ許可ス。受験料金貳圓。

●熊本簿記學校

(熊本市妙体寺町)

本校ハ現行實踐洋式ニ因リ一般ノ普通簿記學ヲ教授ス。修業期間ハ各科凡ソ十ヶ月トス、但一科若クハ二科ノミヲ修メント欲スルモノハ其望ニ任ズ。入學料金五拾錢。

●私立鎮西高等簿記學校

(熊本市祇分町)

本校モ右同様一般ノ普通簿記學ヲ教授ス。修業期間ハ全科十ヶ月トス、但速成教授スル設ケアリ。入學料金五拾錢。

●私立猶興館

(熊本市大江村)

本館ハ男子ニ中學程度ノ普通教育ヲ施シ又各種學校ニ入學セシムル者ノ爲ニ豫備

ハ教授スルヲ以テ、入學程度ハ資格ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業ノ者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者。入學料金壹圓。

●私立熊本數學院

(熊本市東坪井町)

本院ハ實業ニ就カントスル者又ハ高等ノ諸學校ニ入ラントスル者ノ爲ニ普通教育ヲ施ス。修業年限五ケ年ニシテ、尋常小學卒業又ハ之ト同等ノ學力アル者ハ入學ヲ許ス。入學料金壹圓。

●私立錦城學館

(熊本市黒髮村)

本館ハ男子ニ中等普通學ヲ授ク、第一部ハ普通科及各種縣立學校入學受験準備ノ爲メ之ヲ設ケ、其修業年限ハ三ケ年ニシテ、更ニ修學望ミノモノニハ夜間補習科トシテ教授ス。第二部ハ普通夜學ニシテ、其修業年限三ケ年、更ニ補習科一ケ年トス。第三部ハ師範學校入學受験部トス。入學ハ滿十二年以上ニシテ尋常小學卒業以上ノ學力アル者トス。入學料金壹圓。

●熊本市立實科高等女學校

(熊本市手取本町)

本校ハ修業年限二ケ年。定員百六十人。

入學資格ハ三ヶ年ノ高等小學卒業シタル者若クハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スル者トス
授業料金壹圓。

●私立淑德實科女學校

(熊本市内坪井町)

本校ハ家庭ノ婦人タルニ必要ナル修養ヲ與フルヲ以テ目的トス。
學科ハ本科並ニ選科及高等選科ニシテ修業年限ハ本科二年、選科二年、高等選科一年トス。
入學資格ハ尋常小學卒業又ハ之ト同等以上ノ學力ヲ有スルモノトス。
入學料金壹圓五拾錢。授業料金壹圓參拾錢。

●私立玫瑰女學校

(熊本市南新坪井町)

本校ハ女子ニ須要ナル智識技藝ヲ修得セシム。學科ヲ本科及專科トシ。修業年限ハ本科三年、專科一年。定員本科百五十人專科五十人。
第一學年入學ハ尋常小學卒業又ハ十四年以上ニシテ之ト同等ノ學力アル者。
入學料金壹圓。

●私立坪井女子工藝學校

(熊本市内坪井町)

本校ハ女子ニ工藝及日常必須ノ學科ヲ授ク。
修業年限ハ二年ニシテ、入學程度ハ高等小學第二年修業若クハ同等ノ學力アル者。
入學料金壹圓。授業料金壹圓。入學試驗ニシテ合格者ハ入學シ、不合格者ハ再入學ノ機會アリ。入學試驗ハ施行セス。

●私立壹東女學校

(熊本市東坪井町)

本校ハ女子ニ必須ナル普通教育ヲ施ス所ニシテ。普通科、師範受驗科、補習科、高等師範受驗科ノ四科ニシテ、修業年限ハ普通科、師範受驗科各二年、補習科、高等師範受驗科各一年トス。而シテ、普通科、師範受驗科第一年ニ入學ハ年齢十四年以上ニシテ高等小學第二年修業又ハ之ト同等ノ學力アルモノ。補習科入學ハ普通科、師範受驗科ノ課程修業ノ者、高等師範受驗科入學ハ年齢十七年以上ニシテ高等女學校卒業若クハ之ト同等ノ學力アルモノ。
入學料金壹圓。

●私立有働裁縫學校

(熊本市魚屋町)

本校ハ和洋裁縫ヲ教授シ傍ラ女子ニ須要ナル學科ヲ授ク。
科目ハ本科、別科ニシテ各二ヶ年。而シテ本科第一年入學ハ年齢十四年以上、尋常小學修業又ハ之ト同等ノ學力アル者、別科第一年入學ハ十六年以上ノ者ニ限ル。
入學料金五拾錢。

●私立新町女子技藝學校

(熊本市新町)

本校ハ和洋裁縫並ニ其他女子ニ須要ナル技藝ト學術ヲ教授ス。希望ニ依リ茶、生花造花、洋服、刺繡ヲ教授ス。
學科ハ本科、專修科ニシテ、卒業年限ハ本科二年、專修科一年トス。定員百六十人。
入學程度ハ十四年以上ニシテ尋常小學卒業又ハ之ト同等ノ學力アルモノ。
入學料金參拾錢。

● 隈府町外十一ヶ村組合立 菊池實科高等女學校

實科、選科ニシテ。實科ハ三ヶ年、選科ハ二ヶ年。定員實科二百人選科八十人トス。入學資格ハ年齢十二年以上ニシテ尋常小學卒業シタルモノ又ハ之ト同等以上ノ學力アルモノトス。授業料實科七拾錢、選科參拾錢。

● 陸軍中央幼年學校豫科 地方幼年學校

(熊本陸軍地方幼年學校ハ熊本市舊城内)

規程 陸軍中央幼年學校豫科及ビ地方幼年學校ノ修業年限ハ三ヶ年。願書差出期日ハ毎年一月十日迄ニシテ。入學試験ハ四月十六日ヨリ施行。入學期ハ九月一日トス。入學年齡及身長 年齡ハ其年ノ九月一日ニテ滿十三年以上十五年以下ノ者。身長ハ十四年未滿ハ四尺五寸以上。十四年以上ハ四尺五寸五分以上。但シ戰死者及戰傷ニ依リ死歿シ又ハ戰役中危險ヲ冒シテ死歿シタル陸海軍將校及同相當官並ニ高等文官ノ孤兒ハ身長本文ノ定限ニ達セザルモ士官候補生トナル迄ニ該定限ニ達スル見込アル者ハ差許サル。

明治四十四年四月施行 第一學年入學試験問題

● 讀書

(第一題)

左ノ文ニ讀ム通りノ假名ヲ附ケヨ例ヘバ「センシヤナ全山花ノ雲ニ包クモマル」ノ如シ
一、百歳ノ長命ヲ保チテ、一生ヲ密シク坐食ニ費ス者アリ。二三十歳ノ短命ニシテ、能ク美名ヲ萬世ニ遺ス者アリ。人生ノ長短ハ、事業ノ大小ヲ以テ度ルベク、年齒ノ多少ヲ以テ量ルベカラズ。之レヲ思ヘバ學ノ庭ニ集ハンモノハ撓マズ、倦マズ、奮勵シテ、一寸ノ光陰モ輕ンズベカラズ。
二、米穀ノ類ニハ硬米アリ、糯米アリ、大麥アリ、小麥アリ、裸麥アリ、蕎麥アリ、豆アリ、皆國民ノ資リテ以テ食トナス所ノモノナリ。

(第二題)

左ノ口語ヲ用ヒテ分リ易キヤウニ解釋セヨ
一、鄉國ヲ愛慕スル情。
二、企圖ノ才ヲ具セル俊傑。
三、胸襟ヲ披ク。
四、懇懃ナル待遇。
左ノ語ノ右ニ讀方(振假名)ヲ記セ例ヘバ「マコト真心」ノ如シ。

次第書。稽古衣。舞樂場。食卓。落葉松。關所ノ切手。

左ノ語ノ左傍ニ漢字ヲ記セ例ヘバ「しきしま」ノ如シ。

敷島

このゑしたん(軍隊ノ名)。みかさ(軍艦ノ名)。みつほのくに。からふと。
やまとごころ。くすのきさとしげ。

(第三題)

左ノ語ヲ下段ニ口語ヲ用ヒテ分リ易キヤウニ解釋セヨ。

活動。貯蓄。無盡藏。

左ノ歌句ヲ下段ニ口語ヲ用ヒテ分リ易キヤウニ解釋セヨ。

一、さざれいしのいははとなりてこけのむすまで。

二、萬世一系動きなき我が皇室の大みいつあまねき光仰ぎ見る同胞ここに五千萬。

● 作文

(第一題)

遠地に在る友人に近頃の様子を知らする文。

注意 文體ハ普通ノ平假名交リ書翰文トス口語體ナルベカラズ又文中及文末ニ自

己ノ氏名ヲ記入スベカラズ

(第二題)

春ノ日曜日

注意 文體ハ普通ノ漢字交リ文トス口語體ナルベカラズ

(第三題)

左記ノ書翰文ヲ普通ノ文語(漢字交リ文)ニ改作シ下段ニ記セ但シ片假名ヲ用ヒ成ル
ベク多ク漢字ヲ使用スベシ。

いまやたいわんは、縦貫てつたうも、せんぶかいつういたしきふらふにつき、かうつ
うのりべん、いよいよびらけ、さんげふのはつたつはますますのぞみおほく、あひな
りさふらふ。

左記ノ普通ノ文語ヲ書翰文ニ改作シ下段ニ記セ但シ片假名ヲ用ヒ成ルベク多ク漢字
ヲ使用スベシ。

問ヒ合ハサレタル公徳トハコウシウノエイセイヲオモンジ、シヤクワイノキリツヲタ
ツトビ、コウキヨウノズツビシヲタイセツニスルコトナド、スベテコウシウノリガイ
ヲカンガヘテ、ソノオコナヒヲツツシムトコロノ徳義ヲイフ。

● 算術

(第一題)

次ノ各式ヲ計算セヨ。注意 答解ハ左方ヨリ右方ニ横書シ簡單ニ運算ヲ記スベシ

(1) $(3478 \times 6021 + 6135 \times 2200) + 3940$ 但ツ小數以下ヲ四捨五入セヨ

$$\begin{array}{r}
 (2) \quad 1 \quad 1 \quad 1 \quad 5 \quad 7 \\
 \quad \quad 3 \quad 4 \quad + \quad 8 \quad 12 \quad + \quad 13 \\
 \quad \quad 1 \quad 1 \quad + \quad 1 \quad + \quad 2 \quad 1 \\
 \quad \quad 3 \quad + \quad 4 \quad + \quad 8 \quad 17 \quad 13
 \end{array}$$

(3) $18 + 2 \times 10 - 8 + 4 \times 2$

(4) $2.4 \times 1.6 + 10.4 + .26 \times 4.32 - 3.32$

(第二題) 注意同上

甲乙丙ノ三人其ノ所有金合セラテ三千七百五十圓アリ然ルニ甲ハ初メノ所有金ノ五分ノ一ヲ乙ニ與ヘ次ニ乙ハ此ノ時ニ於ケル所有金ノ六分ノ一ヨリモ五十圓少ク丙ニ與ヘ丙ハ又百圓ヲ甲ニ與ヘタルニヨリ三人ノ最後ノ所有金ハ各々相等シクナレト云テ然ラバ此ノ三人ノ初メノ所有金ハ各々幾何ナリシカ。

(第三題) 注意同上

或ル日ニ於テ晝間ハ一晝夜間ノ三十六分ノ十九ニシテ日出ノ時刻ハ五時三十五分ナルトキ其ノ日ノ日没ノ時刻ヲ求メヨ。

(第四題) 注意同上

甲乙二名ニテ一工事ヲ請負フアリ甲一名ナラバ十八日ニ成リ乙一名ナラバ二十四日ニ

テ成ル今手傳トシテ童一名ヲ雇ヒ始終三名相共ニ働キ九日ニテ終業シ總工賃十八圓ヲ得タリ然ラバ童ノ所得ハ幾何ナルカ。

(第五題) 注意同上

次ノ諸等數ヲ計算セヨ。

(1) $1 \text{ 呎 } 8 \text{ 吋 } 15 \text{ 吋 } 2 \text{ 尺 } + 3 \text{ 呎 } 6 \text{ 吋 } 3 \text{ 尺 } + 2 \text{ 呎 } 20 \text{ 町 } 4 \text{ 尺 } \times 3 - 8 \text{ 呎 } 30 \text{ 町 } 20 \text{ 吋 } + 6$

(2) $17 \text{ 日 } 10 \text{ 時 } 42 \text{ 分 } + 3 \text{ 時 } 57 \text{ 分}$

(第六題) 注意同上

渡船場アリ三十人乗リノ船四隻ヲ以テ往復スルコト各船六回ニシテ總船賃二十八圓八十錢ヲ得次ニ之ニ代フルニ二十人乗リノ船若干隻ヲ以テ各船往復スルコト八回ニシテ總船賃三十二圓ヲ得タリ然ラバ後ノ場合ニ於ケル船ノ數ハ幾隻ナルカ。

●地理、歴史

(第一題)

左ノ各項ニ就キテ説明セヨ。

一、生麥事件。

二、桶狭間(桶峽)ノ戰。

三、徳川光圀。

(第二題)

本邦著名ノ皇居五(現皇居ヲ除ク)ト、其ノ所在國名トヲ、其ノ遷移セシ年代順ニ列舉シ、且ツ之ヲ創建シ給ヒシ天皇ノ御稱號ヲ記セ。

(第三題)

左ノ圖中直線ヲ以テ示セル所ノ名稱ヲ各線ノ傍ニ記入セヨ。

地圖ハ畧ス



明治四十四年六月廿八日印刷
明治四十四年七月十日發行

定價拾五錢

編纂兼
發行人

熊本市東寺原町四十三番地

山下 岩之助

印刷人

熊本市上通四丁目廿一番地

服部 子之吉

右同所

印刷所

藤 印刷所

熊本市新町

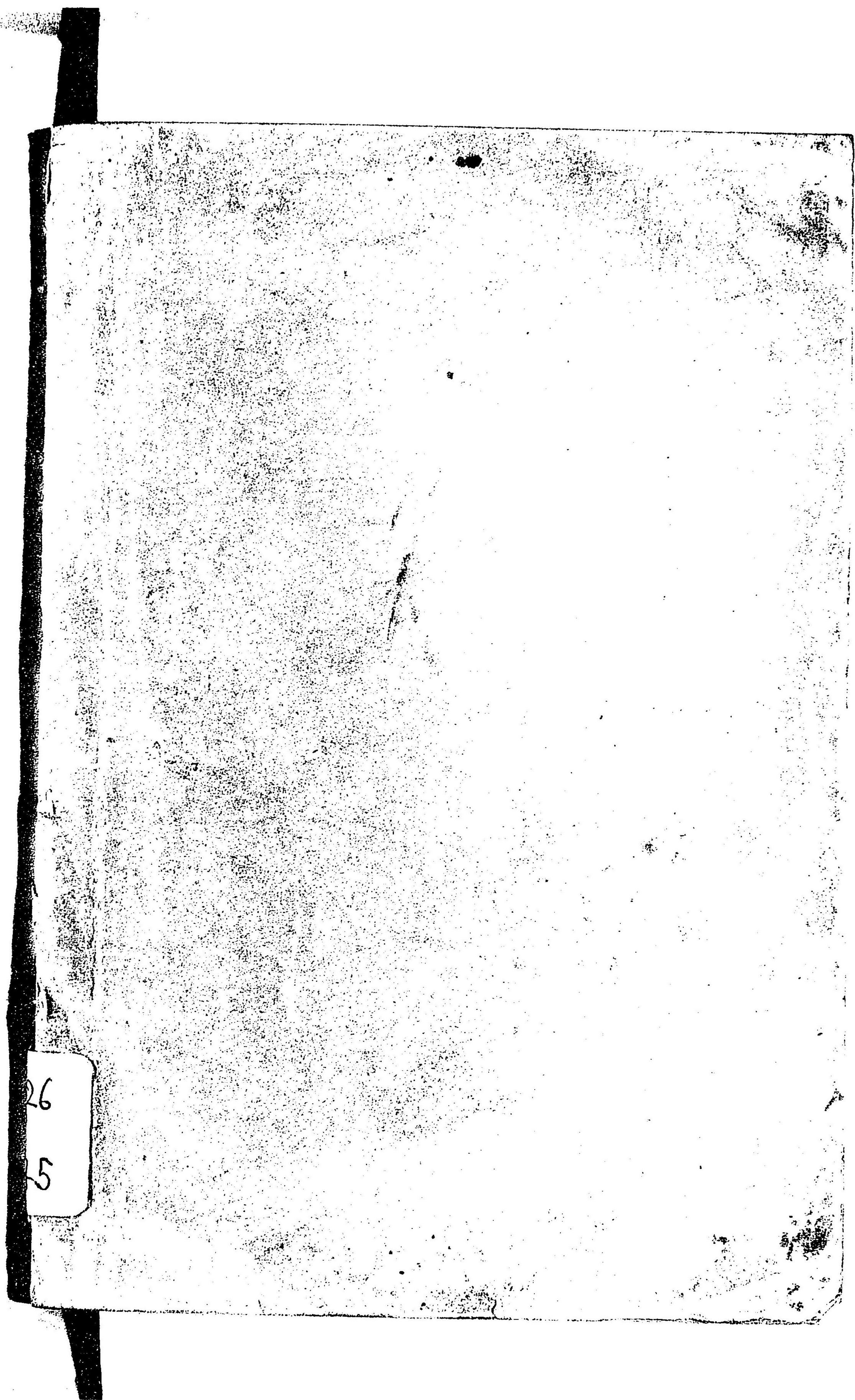
書肆 長崎次郎本店

熊本市上通町

同 長崎次郎支店

大販賣所

268
108



26
5